

## 令和元年産 水稲の品種別作付動向について

当機構では、米の生産に係る基礎的な資料として、水稲の品種別の作付割合について毎年、道府県行政等から情報提供をいただいた数値を基に独自推計を行い、年産ごとに水稲の品種別作付動向を公表しています。

### 【調査概要】

- 令和元年産うるち米（醸造用米、もち米を除く）において、全国で最も作付が多かった品種は「コシヒカリ」（作付割合33.9%）でした。2位は「ひとめぼれ」（同9.4%）、3位「ヒノヒカリ」（同8.4%）、4位「あきたこまち」（同6.7%）、5位「ななつぼし」（同3.4%）となり、上位5品種の順位の変動はありませんでした。
- 上位10品種のうち、作付割合が前年産より減少したのは、「コシヒカリ」、「ヒノヒカリ」、「あきたこまち」、「キヌヒカリ」の4品種、増加したのは「ひとめぼれ」、「まっしぐら」、「あさひの夢」、「ゆめぴりか」の4品種となり、順位の変動があったのは7位「まっしぐら」（前年8位）でした。
- 主食用米の作付割合上位10品種が全体に占める割合は72.2%（前年73.1%）、上位20品種では81.9%（前年82.6%）でした。
- 道府県ごとの品種別の作付割合については、道府県行政等から情報提供いただいた数値を基に当機構が独自に算出した数値（推計値）を使用しています。
- BL、SL等の品種については、以下のとおり整理して集約しています。

品種名		集約した品種名
コシヒカリ新潟BL	⇒	コシヒカリ
あいちのかおりSBL	⇒	あいちのかおり
ハツシモ岐阜SL	⇒	ハツシモ
ササニシキBL	⇒	ササニシキ
コシヒカリ富山BL	⇒	コシヒカリ

- 醸造用米及びもち米についても作付上位の品種を掲出しています。

本件に関するお問い合わせ先

〒103-0001  
東京都中央区日本橋小伝馬町15-15  
公益社団法人米穀安定供給確保支援機構  
Tel.03-4334-2161 情報部：小野塚 藤原

1. 令和元年産うるち米（醸造用米、もち米を除く）の  
品種別作付割合上位20品種

(単位:%)

順位	品種名	作付割合	主要産地	前年産 の順位
1	コシヒカリ	33.9	新潟、茨城、福島	1
2	ひとめぼれ	9.4	宮城、岩手、福島	2
3	ヒノヒカリ	8.4	熊本、大分、鹿児島	3
4	あきたこまち	6.7	秋田、茨城、岩手	4
5	ななつぼし	3.4	北海道	5
6	はえぬき	2.8	山形、香川	6
7	まっしぐら	2.2	青森	8
8	キヌヒカリ	2.1	滋賀、兵庫、和歌山	7
9	あさひの夢	1.7	栃木、群馬	9
10	ゆめぴりか	1.6	北海道	10
上位10品種計		72.2		
11	きぬむすめ	1.5	島根、岡山、鳥取	12
12	こしいぶき	1.4	新潟	11
13	つや姫	1.2	山形、宮城、島根	13
14	夢つくし	1.0	福岡	14
15	ふさこがね	0.9	千葉	17
16	つがるロマン	0.8	青森	15
17	あいちのかおり	0.8	愛知、静岡	16
18	彩のかがやき	0.7	埼玉	18
19	天のつぶ	0.7	福島	21
20	きらら397	0.7	北海道	19
上位20品種計		81.9		

注) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

## 2. 令和元年産水稻の道府県別作付割合

(単位:%)

道府県	うるち米(醸造用米、もち米を除く)	醸造用米	もち米
北海道	92.7	0.5	6.8
青森	98.0	0.9	1.1
岩手	96.0	0.3	3.6
宮城	96.9	0.3	2.8
秋田	94.2	1.2	4.6
山形	96.3	1.0	2.7
福島	97.1	0.7	2.2
茨城	97.1	0.2	2.7
栃木	98.3	0.5	1.2
群馬	98.2	0.1	1.7
埼玉	99.5	0.1	0.4
千葉	97.1	0.1	2.8
神奈川	96.4	1.2	2.4
新潟	94.1	1.7	4.2
富山	94.3	2.8	3.0
石川	96.1	1.2	2.7
福井	95.5	2.9	1.6
山梨	96.2	2.1	1.7
長野	95.3	3.1	1.6
岐阜	93.9	1.1	5.0
静岡	94.7	1.2	4.1
愛知	98.8	0.3	0.9
三重	97.9	0.4	1.7

道府県	うるち米(醸造用米、もち米を除く)	醸造用米	もち米
滋賀	96.3	1.2	2.5
京都	96.8	1.1	2.1
大阪	98.2	0.0	1.8
兵庫	81.5	16.9	1.6
奈良	98.6	0.5	0.9
和歌山	98.4	-	1.6
鳥取	96.3	1.5	2.2
島根	96.1	1.3	2.6
岡山	93.5	3.9	2.6
広島	93.8	3.2	3.0
山口	94.0	3.7	2.3
徳島	96.6	1.3	2.1
香川	96.5	1.8	1.7
愛媛	97.7	0.3	2.0
高知	97.2	0.9	1.9
福岡	96.4	1.4	2.1
佐賀	79.7	0.7	19.5
長崎	98.2	0.4	1.4
熊本	92.9	0.2	6.8
大分	98.5	0.1	1.3
宮崎	98.5	0.1	1.4
鹿児島	98.0	0.0	2.0
沖縄	97.4	0.1	2.5
全国計	95.3	1.4	3.2

- 注 1) 道府県別作付割合は道府県行政等からの情報提供いただいた数値を用いて推計した。  
 2) ラウンドの関係で全国計と内訳が一致しない場合がある。  
 3) 新潟県は、醸造用米(網掛け部分)として1品種のみを掲出し、醸造用米の2位以下の品種はうるち米に包含する。  
 4) 熊本県は、醸造用米(網掛け部分)として2品種のみを掲出し、醸造用米の3位以下の品種はうるち米に包含する。  
 5) 和歌山県は、醸造用米(網掛け部分)を区分して面積が把握できないためうるち米に包含する。  
 6) 千葉県は平成30年産より推計方法を変更したため、平成29年産までのデータと単純比較はできない旨、県から申出があった。

## 3. 令和元年産うるち米(醸造用米、もち米を除く)の道府県別作付上位品種

(単位:%)

道府県	全国のうるち米作付面積に占める割合	作付順位(道府県のうるち米(醸造用米、もち米を除く)作付面積に占める割合)						3品種合計
		1位		2位		3位		
		品種	割合	品種	割合	品種	割合	
北海道	6.8	ななつぼし	50.5	ゆめびりか	23.0	きらら397	10.0	83.5
青森	3.1	まっしぐら	69.0	つがるロマン	26.8	青天の霹靂	3.6	99.3
岩手	3.8	ひとめぼれ	68.1	あきたこまち	14.5	いわてっこ	4.9	87.4
宮城	4.7	ひとめぼれ	77.3	つや姫	7.2	ササニシキ	6.1	90.6
秋田	5.9	あきたこまち	77.2	めんこいな	8.6	ひとめぼれ	8.3	94.1
山形	4.4	はえぬき	62.6	つや姫	15.0	ひとめぼれ	8.5	86.1
福島	4.5	コシヒカリ	57.4	ひとめぼれ	21.0	天のつぶ	15.2	93.6
茨城	4.7	コシヒカリ	75.5	あきたこまち	12.7	あさひの夢	2.8	90.9
栃木	4.1	コシヒカリ	62.6	あさひの夢	22.2	とちぎの星	10.5	95.2
群馬	1.1	あさひの夢	40.8	コシヒカリ	23.7	ひとめぼれ	13.2	77.7
埼玉	2.3	コシヒカリ	34.2	彩のかがやき	31.7	彩のきずな	16.3	82.3
千葉	3.9	コシヒカリ	62.9	ふさこがね	23.2	ふさおとめ	13.4	99.5
神奈川	0.2	はるみ	44.6	キヌヒカリ	30.7	さとじまん	12.0	87.4
新潟	8.0	コシヒカリ	68.7	こしいぶき	18.0	ゆきん子舞	4.1	90.9
富山	2.5	コシヒカリ	75.1	てんたかく	11.4	てんこもり	7.4	93.9
石川	1.7	コシヒカリ	66.2	ゆめみづほ	20.2	ひやくまん穀	4.5	90.9
福井	1.7	コシヒカリ	51.9	ハナエチゼン	27.0	あきさかり	9.8	88.8
山梨	0.3	コシヒカリ	73.0	ヒノヒカリ	7.4	あさひの夢	4.5	84.9
長野	2.2	コシヒカリ	80.2	あきたこまち	11.1	風さやか	4.9	96.1
岐阜	1.5	ハツシモ	39.3	コシヒカリ	33.7	あさひの夢	9.7	82.7
静岡	1.1	コシヒカリ	47.0	きぬむすめ	16.1	あいちのかおり	14.5	77.6
愛知	1.9	あいちのかおり	35.3	コシヒカリ	20.6	ミネアサヒ	5.3	61.3
三重	1.9	コシヒカリ	75.8	キヌヒカリ	9.0	みえのゆめ	3.3	88.0
滋賀	2.2	コシヒカリ	35.4	キヌヒカリ	21.0	みずかがみ	10.5	66.9
京都	1.0	コシヒカリ	56.2	キヌヒカリ	20.7	ヒノヒカリ	17.9	94.7
大阪	0.3	ヒノヒカリ	71.2	キヌヒカリ	14.3	きぬむすめ	11.3	96.7
兵庫	2.1	コシヒカリ	44.7	ヒノヒカリ	22.7	キヌヒカリ	17.2	84.6
奈良	0.6	ヒノヒカリ	69.7	ひとめぼれ	10.7	コシヒカリ	8.4	88.8
和歌山	0.4	キヌヒカリ	47.3	きぬむすめ	16.5	コシヒカリ	9.4	73.2
鳥取	0.9	コシヒカリ	40.4	きぬむすめ	29.7	ひとめぼれ	23.5	93.5
島根	1.2	コシヒカリ	57.3	きぬむすめ	30.4	つや姫	7.8	95.5
岡山	2.0	アケボノ	19.2	コシヒカリ	17.1	あきたこまち	16.3	52.6
広島	1.5	コシヒカリ	46.0	あきさかり	14.5	ヒノヒカリ	12.2	72.7
山口	1.3	コシヒカリ	29.9	ひとめぼれ	23.6	ヒノヒカリ	23.0	76.5
徳島	0.8	コシヒカリ	54.9	あきさかり	15.9	キヌヒカリ	14.9	85.7
香川	0.8	コシヒカリ	41.5	ヒノヒカリ	32.4	おいでまい	13.9	87.7
愛媛	0.9	コシヒカリ	31.1	ヒノヒカリ	30.3	あきたこまち	18.2	79.6
高知	0.8	コシヒカリ	54.4	ヒノヒカリ	29.0	にこまる	5.7	89.1
福岡	2.4	夢つくし	40.8	ヒノヒカリ	31.8	元気つくし	18.7	91.4
佐賀	1.4	夢しずく	33.0	さがびより	28.3	ヒノヒカリ	25.3	86.5
長崎	0.8	ヒノヒカリ	59.2	にこまる	20.1	コシヒカリ	11.0	90.2
熊本	2.2	ヒノヒカリ	55.4	森のくまさん	15.0	コシヒカリ	10.9	81.2
大分	1.4	ヒノヒカリ	76.0	ひとめぼれ	11.1	コシヒカリ	3.6	90.7
宮崎	1.1	ヒノヒカリ	57.4	コシヒカリ	36.7	おてんとそだち	1.7	95.9
鹿児島	1.4	ヒノヒカリ	64.2	コシヒカリ	13.7	あきほなみ	12.1	90.0
沖縄	0.05	ひとめぼれ	82.6	ちゅらひかり	13.7	ミルクィーサマー	2.8	99.1
合計	100.0							

注 1) 品種別の作付面積に占める割合は、道府県行政等からの情報提供いただいた数値を用いて推計した。

2) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3) 千葉県は平成30年産より推計方法を変更したため、平成29年産までのデータと単純比較はできない旨、県から申出があった。

## 4. 令和元年産醸造用米の道府県別作付上位品種

(単位:%)

道府県	全国の醸造用米作付面積に占める割合	作付順位(道府県の醸造用米作付面積に占める割合)						
		1位		2位		3位		割合
		品種	割合	品種	割合	品種	割合	
北海道	2.5	吟風	67.8	彗星	20.5	きたしずく	11.7	100.0
青森	1.9	華吹雪	76.9	華想い	17.9			94.9
岩手	0.9	吟ぎんが	57.1	ぎんおとめ	32.5	結の香	10.5	100.0
宮城	0.9	蔵の華	100.0					100.0
秋田	5.0	秋田酒こまち	50.0	美山錦	41.7			91.7
山形	3.1	出羽燦々	50.0	美山錦	20.0	出羽の里	20.0	90.0
福島	2.1	五百万石	53.0	夢の香	45.5	華吹雪	1.5	100.0
茨城	0.6	ひたち錦	36.9	美山錦	30.8	五百万石	14.6	82.3
栃木	1.4	山田錦	60.0	五百万石	20.0			80.0
群馬	0.1	若水	69.6	舞風	30.4			100.0
埼玉	0.1	さけ武蔵	83.3					83.3
千葉	0.3							100.0
神奈川	0.2	山田錦	58.3	若水	16.7	楽風舞	16.7	91.7
新潟	9.6	五百万石	100.0	(2位以下の品種はうるち米に含まれる。)				100.0
富山	4.9	五百万石等	87.5	雄山錦	9.1	富の香	3.3	100.0
石川	1.4	五百万石	75.9	石川酒52号	11.6	石川酒68号	4.4	91.9
福井	3.5	五百万石	88.7	山田錦	5.1	越の雫	3.1	96.9
山梨	0.5	ひとごち	49.5	夢山水	34.3	玉栄	8.1	91.9
長野	4.8	美山錦	63.2	ひとごち	22.7	金紋錦	6.7	92.6
岐阜	1.2	ひだほまれ	99.6					99.6
静岡	0.9	山田錦	60.5	誉富士	35.1	五百万石	4.3	100.0
愛知	0.4	夢山水	33.3	夢吟香	33.3	若水	33.3	100.0
三重	0.5	山田錦	75.0	神の穂	25.0			100.0
滋賀	1.8	山田錦	66.7	吟吹雪	16.7	玉栄	16.7	100.0
京都	0.8	祝	63.6	五百万石	36.4			100.0
大阪	0.0							0.0
兵庫	29.7	山田錦	87.2	五百万石	3.4			90.6
奈良	0.2	露葉風	57.5	山田錦	37.5			95.0
和歌山	-							0.0
鳥取	0.9	山田錦	33.9	強力	19.6	五百万石	12.7	66.1
島根	1.0	五百万石	45.7	山田錦	21.0	佐香錦	10.0	76.7
岡山	5.6	雄町	50.8	山田錦	49.2			100.0
広島	3.5	八反錦1号	55.3	山田錦	19.3	八反35号	14.1	88.7
山口	3.4	山田錦	86.5	西都の雫	8.1			94.6
徳島	0.7	山田錦 他	100.0					100.0
香川	1.0	オオセト	100.0					100.0
愛媛	0.2	しずく媛	100.0					100.0
高知	0.5	吟の夢	80.5	山田錦	11.5	土佐麗	4.6	96.6
福岡	2.4	山田錦	71.4	夢一献	28.6	(3位以下の品種はうるち米に含まれる。)		100.0
佐賀	0.8	山田錦	65.1	さかの華	33.1	西海134号	1.7	100.0
長崎	0.2	レイホウ	53.3	山田錦	46.7			100.0
熊本	0.4	山田錦	58.2	華錦	41.8	(3位以下の品種はうるち米に含まれる。)		100.0
大分	0.1	山田錦	40.0	五百万石	36.7	若水	13.3	90.0
宮崎	0.1	山田錦	47.6	はなかぐら	39.5			87.1
鹿児島	0.0							0.0
沖縄	0.00	楽風舞	100.0					100.0
合計	100.0							

注 1) 品種別の作付面積に占める割合は、道府県行政等からの情報提供いただいた数値を用いて推計した。

2) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3) 表中の網掛けは、醸造用米の面積、又は品種別割合が把握できなかった県である。

4) 千葉県は平成30年産より推計方法を変更したため、平成29年産までのデータと単純比較はできない旨、県から申出があった。

## 5. 令和元年産もち米の道府県別作付上位品種

(単位:%)

道府県	全国のもち米 作付面積に占 める割合	作付順位(道府県のもち米作付面積に占める割合)						
		1位		2位		3位		合計
		品種	割合	品種	割合	品種	割合	
北海道	14.6	風の子もち	37.2	はくちょうもち	33.0	きたゆきもち	26.8	97.0
青森	1.0	あかりもち	60.0	アネコモチ	40.0			100.0
岩手	4.2	ヒメノモチ	77.6	こがねもち	12.9	もち美人	6.8	97.3
宮城	4.0	みやこがねもち	95.8	ヒメノモチ	3.2	こもちまる	1.0	100.0
秋田	8.4	たつこもち	65.2	きぬのはだ	34.8			100.0
山形	3.6	ヒメノモチ	70.4	でわのもち	11.1	こゆきもち	7.4	88.9
福島	3.1	こがねもち	72.6	ヒメノモチ	27.4			100.0
茨城	3.9	マンゲツモチ	92.6	ヒメノモチ	3.7	ココノエモチ	3.7	100.0
栃木	1.5	きぬはなもち	83.3	ヒメノモチ	8.3			91.7
群馬	0.6	群馬糯5号	45.5	まんぷくもち	7.6	マンゲツモチ	3.8	56.8
埼玉	0.3	峰の雪もち	50.0					50.0
千葉	3.3	ヒメノモチ	78.6	ふさのもち	21.4			100.0
神奈川	0.2	喜寿糯	80.8	マンゲツモチ	13.7			94.5
新潟	10.4	こがねもち	47.6	わたぼうし	42.9			90.5
富山	2.3	新大正糯	67.2	とみちから	19.4	らいちょうもち	5.9	92.5
石川	1.4	カグラモチ	39.6	白山もち	31.9	石川糯24号	14.1	85.6
福井	0.8	カグラモチ	54.0	タンチョウモチ	46.0			100.0
山梨	0.2	こがねもち	28.9	マンゲツモチ	25.3	黒米朝紫	15.7	69.9
長野	1.1	もちひかり	61.4	モリモリモチ	20.1	カグヤモチ	3.3	84.7
岐阜	2.3	たかやまもち	71.7	モチミノリ	18.8	ココノエモチ	9.0	99.5
静岡	1.4	峰の雪もち	40.1	葵美人	37.0	ヒヨクモチ	22.8	100.0
愛知	0.5	十五夜糯	20.0	喜寿糯	8.0	ココノエモチ	8.0	36.0
三重	1.0	あゆみもち	47.1	カグラモチ	23.5	喜寿糯	11.8	82.4
滋賀	1.7	滋賀羽二重糯	86.0					86.0
京都	0.6	新羽二重糯	100.0					100.0
大阪	0.2	モチミノリ	100.0					100.0
兵庫	1.2	はりまもち	35.1	ヤマフクモチ	23.1			58.1
奈良	0.2	旭糯	30.4	ココノエモチ	25.3			55.7
和歌山	0.2	モチミノリ	86.5					86.5
鳥取	0.6	ヒメノモチ	41.8	ハクトモチ	39.6			81.5
島根	0.9	ヒメノモチ	42.1	ココノエモチ	24.6	ミコトモチ	19.1	85.7
岡山	1.6	ヒメノモチ	51.3	ココノエモチ	25.6	ヤシロモチ	9.0	85.9
広島	1.4	ヒメノモチ	53.7	ココノエモチ	38.1	タンチョウモチ	8.1	99.9
山口	0.9	ミヤタマモチ	47.8	マンゲツモチ	26.1	ヒヨクモチ	13.0	87.0
徳島	0.5	モチミノリ	81.0					81.0
香川	0.4							
愛媛	0.6	クレナイモチ	37.0	モチミノリ	18.5			55.6
高知	0.5	たまひめもち	16.7	サイワイモチ	11.1	ヒデコモチ	5.6	33.3
福岡	1.6	ヒヨクモチ	100.0	(2位以下の品種はうるち米に含まれる。)				100.0
佐賀	9.8	ヒヨクモチ	98.8	ヒデコモチ	0.9			99.7
長崎	0.3	ヒヨクモチ	20.6	サイワイモチ	12.3	モチミノリ	7.7	40.6
熊本	4.7	ヒヨクモチ	83.7	峰の雪もち	5.3			89.0
大分	0.6	ヒヨクモチ	16.2	ハクトモチ	12.3	ひみこもち	3.2	31.8
宮崎	0.5	クスタマモチ	44.7	いわともち	17.6	ヒヨクモチ	7.9	70.2
鹿児島	0.8	さつま絹もち	50.0	さつま雪もち	20.0	峰の雪もち	15.0	85.0
沖縄	0.04	ゆがふもち	28.0					28.0
合計	100.0							

注 1) 品種別の作付面積に占める割合は、道府県行政等からの情報提供いただいた数値を用いて推計した。

2) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

3) 表中の網掛けは、品種別に把握できなかった県である。

4) 千葉県は平成30年産より推計方法を変更したため、平成29年産までのデータと単純比較はできない旨、県から申出があった。